

#### トピックス



大阪府北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763  
<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

## 『学校林・遊々の森』 全国子どもサミット in 京都



森林体験活動発表会



ナイトウォーク



自然体験活動



森林インストラクターの説明



清水寺の英玄録事による講和

**【計画部 指導普及課】** 寺院など伝統的な木造建造物が多く残る古都・京都において「森と人とのつながり」をテーマに、「全国子どもサミット in 京都」を8月6日（月）～7日（火）に開催しました。

本サミットは、学校林や遊々の森での自然体験活動の取り組みを広げていくことを目的として、平成19年に東京都八王子市で開催したのが始まりで、今回で6回目となります。

初日、会場となった知恩院和順会館（京都市東山区）には、学校林や遊々の森を活用して、環境学習や森づくり活動など森林環境教育に積極的に取り組んでいる全国20の小学校から児童（65名）、先生（31名）の96名と一般傍聴者を含めて約200名が参加しました。森林をフィールドにした体験活動や森づくりの発表と「学校林、遊々の森」活動を広げていくための意見交換などを行いました。

冒頭、本サミット実行委員会会長の篠部幸雄氏（京都森林インストラクター会会長）と前川泰一郎近畿中国森林管理局長が主催者を代表して挨拶しました。

その後、全参加校による森林体験活動発表が行われ、児童たちはこの日のために練習をしてきた成果を発揮して、それぞれ工夫をしながら活動内容やその成果などについて発表しました。

会場の児童からは、発表小学校に対し「普段はどんな活動を行っているのか」「年に何回学校林に行っているの

か」など、様々な質問があり、活発な意見交換が行われました。参加した児童からは、「緊張する中でも、満足のいく発表ができた」、「良い体験ができた」、「ほかの学校の活動（巣箱かけや水質調査など）に驚きと、関心をもてた」との感想がありました。

森林体験活動発表会のあと、19時30分からナイトウォークを実施しました。お昼から断続的に続いていた雨が心配されましたが、開始時刻になると、すっかり晴れ渡り、薄暗くなっていく京都東山界隈を歩きました。児童、先生ともに「夜の雰囲気の中で自然を感じたり、静かな夜の中でも色々な音を聞くことが出来たりしてよい経験ができた」との感想がありました。

翌日は、朝から快晴で、森林インストラクター（京都府会）の説明を聞きながら、知恩院三門から清水寺までの約3kmを散策しました。途中、京都大阪森林管理事務所の白木森林官による国有林の説明や、ネイチャーゲームなどを楽しみながら笑顔で清水寺に到着しました。

清水寺では、英玄録事から京都東山の状況や森を守ることの大切さについて講話がありました。児童からは、「最後まで歩けた」、「楽しかった」など達成したことを喜ぶ感想に加え、「説明も分かりやすく植物だけでなく昆虫の違いなども理解できた」、「知ることの楽しさを知った」など様々な意見もありました。

2日間に渡る「全国子どもサミット in 京都」は、参加者の大きな拍手と笑顔で終了しました。

## 地域ニュース

## おわん島環境体験

蔓島国有林で自然観察会

【兵庫森林管理署】 8月7日（火）、瀬戸内海に浮かぶ蔓島国有林において、「おわん島環境体験」（B & G あいおい海洋クラブ、相生漁業協同組合主催）が実施され、相生市内の小学生29人が参加しました。蔓（かずら）島（通称おわん島）は相生市唯一の国有林で、当署からも職員3名がスタッフとして参加しました。

国有林の対岸にある港から船に乗り、島に近づくにつれ、おわんを伏せたような形に見えてきました。おわん島に上陸した後、灯台の建つ最高地点を目指して歩きな



おわん島へGO



職員による植生説明

がら、国有林内に生育しているヤマモモ、クロマツ等の樹木や植物を紹介しました。

その後海辺に移動し、子供たちはヤドカリ等の磯の生き物や海藻等を手に取り興味深そうに観察していました。

おわん島は、地元の人でもなかなか行くことの出来ない島で、子供たちにとって貴重な体験となりました。

## 森林環境教育セミナーを開催

箕面国有林

【箕面森林環境保全ふれあいセンター】 8月10日（金）、箕面森林環境保全ふれあいセンター主催による「平成24年度森林環境教育セミナー」を実施しました。このセミナーは、箕面市及び豊中市の小・中学校の教員を対象に箕面市教育委員会が主催する「教員向け研修プログラム」の一環として毎年行われています。更には、多様で豊かな森林を有する箕面国有林（大阪府箕面市）を森林環境教育の場として利用推進することを目的としており、本年度は24名がセミナーを受講しました。

午前中は京都教育大学山下宏文教授による森林環境教育に関する講義、岡本箕面森林官の管内概要説明による座学を実施しその後体験プログラムとして、簡易測高器や目測により樹木の高さを測りました。

午後からは林内に入り、3班に分かれて間伐体験を実施、みんなで力を合わせてヒノキを伐倒すると、初めて目の当たりにする「木が倒れる瞬間」の迫力に、大きな歓声が上がる一幕もありました。

その後、伐採木を丸太に切り離して持ち帰り、ナメコの植菌作業を行いました。鋸やドリル、金槌など、手工具の扱いに不慣れな方もいましたが、皆さん強い関心を



間伐体験作業



ナメコの植菌作業

持って取り組んでおり、収穫時期や養生について熱心な質問が交わされました。

参加された先生方の中には、「箕面にこのような場所があるのは知らなかった。何かの機会に教育現場として利用できれば」との意見もありました。今後も、箕面国有林を身近な環境教育の場として、皆さんに利用して頂ければと考えています。

## 『麒麟岡山水源の森』にて下刈り作業

大戸山国有林

【岡山森林管理署】 7月7日（土）、岡山県美咲町大戸山（だいとやま）国有林にある「麒麟岡山水源の森」にて、麒麟ビール（株）岡山工場職員約80名と下刈作業を行いました。

前日の豪雨で開催が心配されましたが、当日は曇り、1時間遅れで実施することができました。まず作業に当たり、山の中にはハチやヘビにウルシなど危険な動植物が沢山あることを説明しました。

その後、下刈鎌や剪定鋏などの道具を持って下刈作業に取組みました。職員は、作業場所を回って作業指導をするとともに、注意喚起やハチの誘引捕殺器などの説明を行いました。「これはヌルデと言って…」と説明をはじめると、参加者は真剣に聞き入っていました。作業は短時間でしたが、和気あいあいとしたムードで心地よい汗をかき、怪我も無く下刈作業を終了することが出来ました。

下刈作業中に小雨が降ったため、予定していた木工クラフトは残念ながら実施できませんでしたが、プログラムを変更し森林教室を実施しました。大戸山に降った雨が吉井川へと流れてやがては岡山工場にも行き、おいしいお酒の原料となることや「水」に対する森林の働き、さらには森林に関するクイズも行い、森林の役割や機能について理解を深めていただきました。



職員による森林教室



麒麟ビール（株）の皆様

## おい町の森の中で森林教室開く

【福井森林管理署】 れいなん森林組合との共催で8月27日、おい町立名田庄小学校6年生児童27名を対象に八ヶ峰家族旅行村等を会場に森林教室を開催しました。

子どもたちは、旅行村付近の民有林で、森林組合名田庄支所の山本支所長から間伐木の選び方、伐採の手順や気をつけること、熊や鹿による被害の状況などの説明を聞いた後、森林組合職員によるチェーンソーによる間伐、熊や鹿による皮はぎ対策のためのテープ巻作業の実演を興味深く見入っていました。

現地見学の後、隣接する森林教室会場に移動し、森林管理署職員が間伐作業、スギとヒノキの特徴や用途、地球温暖化防止に果たす森林の役割などの説明を行いました。

講義が終わってからは、丸太切りの体験、ドングリや小枝を使ったクラフトづくりを行い、半日でしたが森の中の森林教室を楽しみました。



間伐の説明をする森林官

丸太切り体験

## 夏休み木工教室の開催

【和歌山森林管理署】 8月23日(木)、当署会議室において小学5、6年生を対象に「夏休み木工教室」を開きました。

田辺市及び上富田町内の九校から集まった32人が、職員の指導のもと、紀州材スギ板による「マガジンラック」作りに挑戦しました。

今年で29回となる木工教室は、子供たちに森林・林業をよく知ってもらおうと夏休み期間中に開いているもので、地元小学生にとっては夏休みの宿題や思い出づくり、木の良さを感じることでできる機会とあって、人気を博しています。

子供たちは、曲尺(さしがね)、鋸、錐、金槌など、使い慣れない道具に悪戦苦闘しながら約4時間かけて立派なマガジンラックを完成させました。また、当日は紙芝居を使った森林教室で、森林の働きや間伐の重要性を通して森林の大切さや資源としての木について学ぶなど、子供たちにとって有意義な一日となったようです。



職員による紙芝居

マガジンラック作成

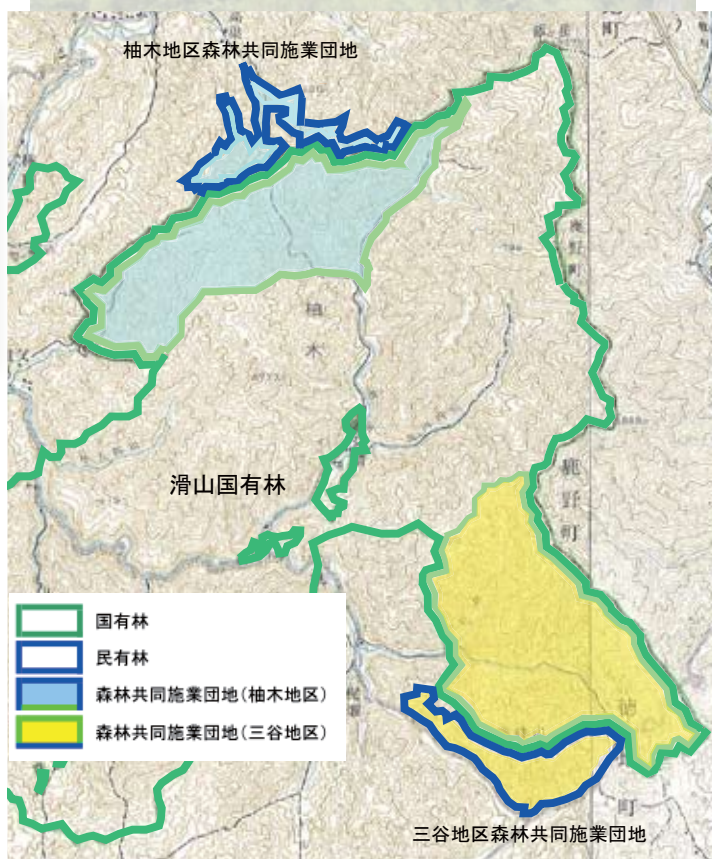
## 「森林整備等推進協定」を締結

滑山国有林 ほか

【山口森林管理事務所】 8月22日(水) 山口森林管理事務所と民有林関係4者(山口市、(財)やまぐち農林振興公社、(独)森林総合研究所山口水源林整備事務所、山口中央森林組合)は山口県山口市徳地の滑山(なめらやま)国有林とその周辺地域を対象に、間伐等の森林施業や作業路網の整備などで連携・協力する「森林整備等推進協定」を締結しました。

また、これに合わせて同地域の柚木地区363㌔(国有林307㌔、民有林56㌔)と三谷地区410㌔(国有林345㌔、民有林65㌔)に、協定の当事者がそれぞれ具体的な森林整備計画を持ち寄り、協力して森林整備等を行う「森林共同施業団地」を2箇所設定しました。

これにより、従来国有林と民有林で別々に行っていた森林施業等を一体的・集約的に行うことで作業の効率化やコストの削減が可能となり、木材の安定供給と地域林業の振興に寄与することが期待されます。



## お知らせ

### もりのギャラリー (局庁舎1階)

#### 【9月の展示スケジュール】

9/10～9/21

自然風景作品展 【絵画グループくりえいと】

9/24～9/28

日本日曜大工クラブ大阪支部作品展

【日本日曜大工クラブ大阪支部】

【里山デジカメ選手権】 まだまだ、作品募集中！  
締め切り：9月28日(金)

小雨決行

(警報が出るなど荒天の場合は中止)

# 水都おおさか 森林の市 2012

大川端で森林浴!!

開催日時:平成24年10月7日(日):午前10時~午後4時

木に **さわって** **あそんで** **たのしんで****入場無料**

## 販売 コーナー

各団体が木製品ほか、自慢の作品を展示販売!  
フードコートもあります!!

- ☆ 秋の味覚 (柿・サツマイモ・旬の野菜など)
- ☆ 地域の特産品
- ☆ 木製品・自然素材  
木のおもちゃ アクセサリー 木工雑貨  
プランター 菊炭 竹 天然素材など
- ☆ フードコーナー  
とちもち  
無添加フランクフルト  
手作りクッキー  
(プレーン・リンゴ・チョコチップなど)
- ☆ 試飲・試食  
牛乳 柿

その他 柿の皮むき 重さあて 種とばし  
割り箸配布など

## 展示 コーナー

各団体の取組みをパネルやパンフレットでご紹介!

- ☆ 森林・林業について知ろう  
森林のしくみ・地域の林業の取組み・森林ボランティアの取組み紹介
- ☆ 木質系バイオマスの利用について  
ロケットストーブ・薪ストーブ・木質ペレットの紹介
- ☆ 木を使おう  
木作品・木製品の展示  
日本の銘木・世界の銘木を紹介  
地域材を使った木造住宅建築の紹介
- ☆ 河川環境保全の取組み  
小学生による「モツゴ放流大作戦」in 大阪  
(大阪モツゴ物語)のDVD上映
- ☆ 自然災害から身を守ろう  
水害・山地災害に備えるための知識をご紹介

その他 地域の観光案内など



ロケットストーブ



## 体験 コーナー

下記は体験コーナーの一例です。  
ぜひ、ご参加ください!  
(※一部有料になっております。)

- ☆ 森林づくり体験  
つるご編み教室 丸太切り 薪割り 竹割り・竹切り体験
- ☆ 自然素材を使った体験  
子ども木工教室 (椅子づくり) 木製クラフト 竹とんぼ  
ドバスでバステル画を描こう 絵手紙  
淀川の葦やシジミを使ったコースター&ストラップ作り  
アロマキャンドルの作成 (徳島のスタチの香りを予定)  
紫檀・黒檀のお箸づくりと研磨体験  
桐箱・花台づくり  
木の実や葉っぱを五感で味わってみよう
- ☆ 家づくり体験  
木組みキットによる木組み体験 国産杉で張る板張り体験
- ☆ 木であそぼう  
木のおもちゃコーナー 輪投げ スマートボール
- ☆ 水上体験  
ドラゴンボート キッズボート
- その他 測量体験 エプロンシアター  
緑の募金活動 樹木当てクイズなど

手作り積み木で  
どこまで積めるかな?

人気のツルカゴ編み教室

こんな作品  
できました!丸太切りで  
腕試し

## ドラゴンボート 乗船体験

予約制

大川をドラゴンボートを漕ぎながら巡る、乗船体験。  
源八橋~大江橋間を往復 (所要時間: 40~50分)  
1日2回: ①10:30発 ②13:00発 (500円/名)お申し込みは… 電話 or メールにて御予約ください。  
NPO 法人大阪の子どもたちを水辺に誘う会 (代藤本  
TEL: 090-3706-7193  
E-mail: shinji-naniwa@nike.eonet.ne.jp)

## キッズボート

人気の水上体験。  
風をきって水辺を走ろう!  
当日受付時間: 午前 10:00 ~  
午後 12:50 ~ (200円/名)木材の端材を  
プレゼント

## 森林の市会場案内図



会場へは JR 桜ノ宮駅西口を出て5分です

お問合せ先: 水都おおさか森林の市 実行委員会 事務局 (近畿中国森林管理局指導普及課内)

〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-75

URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

イベント当日の連絡先はこちらへ 090-8937-7937

TEL 06-6881-3484 FAX 06-6355-2758

E-Mail: [kc\\_shidou@rinya.maff.go.jp](mailto:kc_shidou@rinya.maff.go.jp)

※本イベントの内容等は予告なく変更する場合があります。